

桐生市総合戦略推進委員会ワーキンググループの検討状況について

1. 経過

年月日	事項	内容
2021 年 7 月 7 日	令和 3 年度第 1 回総合戦略推進委員会	一部過疎指定を受け、人口減少対策を検討するワーキンググループの設置を決定
8 月 2 日	委員公募開始	8 月 23 日まで募集。
11 月 10 日	第 1 回ワーキンググループ	委嘱状の交付、正副委員長の選出、桐生市における人口減少・財政状況・ワーキンググループの設置目的等の説明、全委員から人口減少に関する意見を聴取
12 月 23 日	第 2 回ワーキンググループ	第 1 回で出た意見を分野ごとに深掘り
2022 年 2 月 1 日	第 3 回ワーキンググループ	第 1 回で出た意見を分野ごとに深掘り（第 2 回の続き）
3 月 7 日	第 4 回ワーキンググループ	第 1 回で出た意見を分野ごとに深掘り（第 3 回の続き）
4 月 26 日	第 5 回ワーキンググループ	第 4 回までに議論した内容を踏まえ、特に進めるべき人口減少対策に対する提案を事前に委員から募り、それらの提案について議論
6 月 28 日	第 6 回ワーキンググループ	第 5 回で再議論となった項目について議論し、提言とするものについて決定

2. 検討した人口減少対策の内容

【実施する人口減少対策】

◎移住・定住に関するワンストップ窓口の設置

個人店舗が多く、子育て世代の移住・店舗開業が目立ってきているという本市の特徴を生かし、店舗開業希望者、起業希望者等をメインターゲットとし、仕事、住宅、子育て、暮らしなど全ての相談対応及び情報発信を一元的に行うワンストップ窓口を設置する。

①起業（店舗開業）から移住までの一連の流れをワンストップでコーディネートする。

※全ての移住希望者を支援対象とする。

②近年コロナ禍の影響により増大したテレワークによる移住を支援する。

③移住・定住に関する情報を一元化する（ポータルサイトの開設等）。

④移住者やリターン経験者をコーディネーターとして委嘱する。

⑤民間のコーディネーターの伴走型支援により、人や地域とのつながりを強化する。

⑥交流人口及び関係人口を増加させるイベント等を開催する。

【付帯意見】

○人口減少対策に対する財源を確保するための公共施設・用地の利活用

現在市が有する使用していない、若しくは使用の少ない公共施設・用地について、早期に賃貸又は売却を進めることにより、収入を生み出し、その収入を人口減少対策に充てて更なる事業を進める。

○3 歳児未満の保育料無償化

現在無償化の対象となっていない 3 歳未満の子どもの保育料を無償化する。